

医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組

当センターでは、医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、他職種からなる役割分担推進委員会の改革プロジェクトを立ち上げて、下記の項目について取組をおこなっております。

業務分担

- ・ 医師以外の医療関係職種による初診時の予診の実施
- ・ 看護師、臨床検査技師による静脈採血の実施
- ・ 看護師による静脈注射の実施
- ・ 専門分野に長けている看護師の養成・育成と活用による医師業務への支援
- ・ 医師以外の医療関係職種による入院説明、検査手順の説明の実施
- ・ 薬剤師による薬剤管理指導の充実及び持参薬調べ

医師事務作業補助者の配置

- ・ 外来及び病棟診療サポート等の実施（養成と導入）
- ・ 診断書等の作成代行

外来縮小の取組

- ・ 地域の他の医療機関との連携強化と逆紹介の推進
- ・ 選定療養費に徴収により医療機能分化を図り、かかりつけ医制度の更なる促進

医師の負担軽減に対する取組

- ・ 業務計画、連続当直を行わない勤務体制の実施
- ・ 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
- ・ 当直翌日の業務内容に対する配慮
- ・ 交替勤務制等の実施に向けての検討

看護職員の負担軽減に関する取組

- ・ 看護職員と他職種（薬剤師・リハビリ技師・臨床工学技士・管理栄養士等）との業務分担
- ・ 看護補助者、病棟クラークの配置
- ・ 多様な勤務形態の導入、夜勤負担の軽減
- ・ 産休・育休制度の充実

当センターの医療レベルを保ち、医療従事者の健全な労働環境を維持するために、患者さん、ご家族の皆様のご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。